

平成27年度 富山県総合防災訓練に参加しました。



9月6日(日)、富山県東部の魚津市、滑川市、上市町、舟橋村の計8会場で、大規模災害を想定した富山県総合防災訓練が実施されました。

立山砂防事務所は、第7会場となった上市町柿沢の上市町立陽南小学校で、土砂災害の啓発として、土石流体感3Dシアターや土砂災害模型、パネル展示で参加しました。



土石流体感3Dシアター



土砂災害模型



パネル展示



伊東上市町長の挨拶



参集した住民の皆さん



倒壊建物からの救助訓練



ヘリコプターによる
孤立集落からの救助訓練



104人が土石流を体感！



模型に
興味深々



初期消火訓練



炊出し訓練

石井富山県知事が
視察されました

上市町柿沢会場(第7会場 上市町立陽南小学校周辺)

- 参加者: 住民の皆さん、消防・自衛隊ほか関係機関 計440人
- 内容: 魚津断層帯を震源とするM7.3の地震を想定した避難訓練 など。
- 目的: ・大規模災害時における迅速かつ的確な応急対策の実施。
・防災思想の普及啓発と、防災意識の向上を図る。

皆さんの声 (アンケートより)

- ・良い体験ができました。
- ・土石流の恐ろしさが分かりました。
- ・早めの避難が必要なことがよく分かりました。

